

# マルチツール説明書

## 1. 製品の特徴

- ・ 振動数：6,000-20,000rpm
- ・ 振動角度：左右 4°
- ・ 製品サイズ：30cm×10cm×7cm
- ・ 製品重量：0.95kg

※研究開発状況により、仕様は予告なく変更されることがあります。

※仕様及びバッテリー容量は国によって異なる場合があります。

## 2. 使用上の注意

1. この電動工具は、のこぎり、切断、研削、研磨の機能を持つことを目的としています。以下の注意事項を守らないと、感電、火災、重傷の原因となることがあります。
2. 切断器具が隠れている配線に接触する可能性がある作業を行うときは、絶縁された手袋等で電動工具を保持してください。刃が「生きている」配線に接触すると、パワーツールの露出した金属部分に電流が流れ、作業者が電気ショックを受ける可能性があります。
3. 作業の際はクランプまたは他の実用的な方法で、工作物を安定した台に固定してください。手や体に当てて作業すると、不安定になり、制御不能になることがあります。
4. 常に安全ゴーグルを使用してください。一般的なメガネやサングラスは安全メガネではありません。
5. 工具はしっかりと持ってください。
6. スイッチを入れる前に、刃が工作物に接触していないことを確認してください。
7. 可動部に手を触れないようにしてください。
8. 工具を作動させたまま放置しないでください。手で持っているときだけ操作してください。
9. 工作物から刃を取り外すときは、必ずスイッチを切り、刃が完全に停止するのを待ってから行ってください。
10. 使用直後は、刃や本体・工作物が非常に熱くなっており、火傷をする恐れがありますので、触れないようにしてください。
11. 不必要に無負荷で運転しないでください。
12. 作業する材料や用途に合った防塵マスクや呼吸器を必ず使用してください。
13. 材料によっては、毒性のある化学物質が含まれている場合があります。粉塵の吸引や皮膚との接触を防ぐために、注意してください。材料の供給元の安全データに従ってください。
14. この工具は防水加工されていませんので、工作物の表面で水を使用しないでください。
15. サンディング作業を行うときは、作業場を十分に換気してください。本装置を使用して、一

- 部の製品、塗料、木材を研磨すると、有害な物質を含む粉塵にさらされる可能性があります。
16. 使用する前に、パッドに亀裂や破損がないことを確認してください。亀裂や破損があると、人身事故の原因となることがあります。
  17. 工具メーカーが特別に設計し、推奨していない替刃は使用しないでください。付属品がパワーツールに取り付け可能であっても、安全な動作を保証するものではありません。
  18. 安全保護具を着用してください。用途に応じて、顔面シールド、安全ゴーグルを使用します。必要に応じて聴覚保護具、手袋、作業用エプロンを着用してください。目の保護具は、さまざまな作業で発生する飛散物を止めることができるものでなければなりません。防塵マスクは、作業中に発生する粒子をろ過できるものでなければなりません。強度の騒音に長時間さらされると、聴力障害を起こすことがあります。
  19. 傍観者は、作業場所から安全な距離をおいてください。作業区域に入る人は、安全保護具を着用してください。工作物の凹凸や刃の破損があると、工作物が作業範囲を超えて飛散することによりけがをすることがあります。
  20. 刃が完全に停止するまで、本製品を絶対に横にしないでください。回転している刃が表面をつかみ、制御不能にする恐れがあります。持ち運ぶ前には必ず工具の電源を切り、バッテリーを取り外すようにしてください。
  21. 本製品を持ち運んでいる間に作動させないでください。刃に誤って触れると、衣服が引っかかり、身体に引き込まれる可能性があります。
  22. 可燃物の近くで本製品を使用しないでください。火花で引火する恐れがあります。
  23. 液体クーラントを必要とする刃は使用しないでください。水やその他の液体クーラントを使用すると、感電することがあります。
  24. 足元がしっかりしていることを常に確認してください。高所で工具を使用するときは、下に人がいないことを確認してください。
  25. 本製品を繰り返し使用することによって、慣れが生じたり使用の際に気を抜くようなことはしないでください。

### 3.使用方法

※本製品の速度調整や状態を確認するときには必ず電源が切れていること、及びバッテリーが取り外されていることを確認してください。

#### 1.バッテリーの取り付け・取り外し



バッテリーを取り外すには、カートリッジ前面のボタンをスライドさせながら、ツールから取り外します。

バッテリーを取り付けるには、バッテリーの舌を本体の溝に合わせ、滑り込ませます。カチッと音がして固定されるまで、挿入してください。

#### 2.スイッチ操作



本体を起動するにはスイッチを ON (0) の方にスライドします。止めるときには OFF (1) の方にスライドします。

#### 3. スピード調整



振動するスピードを調整することができます。ダイヤルを回して1～6まで変更できます。ダイヤルの数字が大きくなるほどスピードが早くなります。

※1 から 6 や 6 から 1 に直接変更することはできません。必ず途中の 2～5 の番号を経由してください。

#### 4. 刃の取り付け・取り外し



① ロックレバーを全開にし、ホルダーボルトを反時計回りにねじって外します。



② ツールフランジの突起部分が刃の穴に合うようにセットします。



③ホルダーボルトを時計回りにねじって止まるまで差し込みます。そしてロックレバーを元の位置に戻し、完全にロックします。

サンディングパッドを使用する際はパッドの表面に合わせて装着してください。サンドペーパーにはゴミ取り用の穴が開いていますので、サンドペーパーの穴とパッドの穴が合うように装着してください。

サンドペーパーの取り外しは、紙やすりの端を持ち上げて、はがします。

#### 5. 操作方法

本製品を起動する前及び操作中は手や顔を刃に近づけないでください。

工具に過度の負荷をかけ過ぎるとモーターがロックして動作が停止することがあります。

##### 【切断作業】

・刃先がない状態で、無理に工具を使用する方向に動かさないでください。工具を工作物の上に置き、工具を前進させ、工具の動きが鈍くならないようにしてください。

・工具に無理な力を加えたり、過剰な圧力を加えると、効率が低下することがあります。

・切削加工を行う前に、スピードを4～6に設定することをお勧めします。

・作業中も適宜本体についたおがくずを除去してください。作業効率が上がります。

・長い直線の切断には、丸のこの使用をお勧めします。

### 【サンディング】

- ・金属の研磨に使用したサンドペーパーを、木の研磨に再利用しないでください。
- ・磨耗したサンドペーパーや目立てのないサンドペーパーは使用しないでください。
- ・作業内容に適した軌道ストロークを決定するために、テスト材を使用して試してみることをお勧めします。
- ・同じ粒度のサンディングペーパーを、工作物全体のサンディングが完了するまで使用します。粒度の異なるサンディングペーパーに交換すると、きれいに仕上がらない場合があります。